

「こどもが笑顔になれる居場所を つくってほしい」の声に応じて ～中高生の居場所を開設～

「こども会議」を開催

町は、こども基本法に基づき、こどもたちの意見を聴きながら政策を反映していく「こどもまんなかまちづくり」の取組の一環として、令和6年11月にこども会議を開催しました。この会議では、こどもたちから「こどもが笑顔になれる居場所をつくってほしい」との声が町長に届けられ、その声を真剣に受け止めた町は、その想いをカタチにする『こどもの居場所づくり』に着手しました。



議論はオンラインで全ての学校に配信されました



こども会議のメイン会場を議員は直接見学しました

議会としての取組

私たち議会も、こどもたちの声を聴きとる目的でこども会議を見学し、その後、議会本会議での一般質問や常任委員会での質疑を重ねながら、町と議会は意見を交わし、『こどもの居場所』が完成しました。

今回、その中でも、中高生の居場所となるコミュニティ広場えん（うみハピネス隣おむすび舎1階）に注目し、取材をしました。

コミュニティ広場「えん」

開設日 毎週火・木・土曜日
午後2時～7時
夏休みなど長期休暇中は
午前9時から開いてます

対象 宇美町在住の中高生世代の方
(在学していなくてもOK)

定員 15名程度/日

場所 コミュニティ広場「えん」
宇美町貴船2丁目30-3

送迎 個別に要相談

**参加費
無料**

**あたたかい
食事あります**

お問い合わせ(見学・相談先)

(株)アバンセライフサポート 担当:田川さん

☎ 080-1704-7506

FAX 092-410-2286

Mail: community-en@a-lifesupport.co.jp

最新情報はここから

えんinstagram 町ホームページ



学習スペースも充実しています。
夏休みや冬休みも、みんなで取り
組めばかどるよ!



楽しく遊べるゲームも
盛りだくさん!
種類も増やしていく
そうです



こどもの声が反映された ホッと一息つける居場所

みんなの声は
ボックスへ



自分たちで作ったお菓子を
食べながらカラオケも楽し
めるよ!
そんな居場所が「えん」なん
です。



コミュニティ広場 「えん」

利用者の声を多く取り入れ、
ゲームや食事のメニューも
できるだけリクエストに応
えています。

食事は「えんcafe」で!

厨房で食事を作って提供しています。

利用者のアンケートに応じて取り入れたメニュー



ローストビーフ丼



オムライス

リクエスト

夏休み最後
の開所日
には、クレー
プパーティー
をしました!
生クリームと
チョコの組み
合わせ、ウイ
ンナーやツナ
マヨなどの
おかず系も
美味しくでき
ました。



リクエスト
利用者の声に応じて
かき氷機を導入。
ふわふわのかき氷は
美味しいよ!

